

令和7年度 一般選抜（一期） 入学試験問題

【 国語（現代の国語） 】

※科目【英語（英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ）】、【国語（現代の国語）】、【数学Ⅰ、数学Ⅱ（場合の数と確率のみ）】、【情報Ⅰ】、【簿記・会計】の5科目の中から出願時に届け出た2科目を、解答してください（受験票に科目名を記載しています）。

※試験時間は、2科目で100分です。

※この問題冊子は【国語（現代の国語）】です。

I. 注意事項

- (1) 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- (2) 出題科目、及びページは下表のとおりです。

出題科目	ページ
国語（現代の国語）	1 ~ 13

- (3) 問題冊子の印刷不鮮明、ページ落丁、乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- (4) 問題の解答は、すべて別に配布する解答用紙に記入してください。
- (5) 解答用紙には、解答欄以外に次の記入欄があるので、それぞれ正しく記入してください。
  - ① 受験番号欄  
受験番号を記入してください。
  - ② 氏名欄  
氏名・フリガナを記入してください。

II. 解答上の注意

<国語（現代の国語）>について

- (1) 解答欄への選択肢の記号（ア・イ・ウ・エ・オ …）の記入、および 文字の記入は、読み間違えのないように ていねいに書いてください。

## 国 語

第一問 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

地震や台風といった災害のとき多くの人が助け合っている様子がテレビなどで報道される。それを見ると、人間の本性には良い面もあるものだと感じる人は多いと思う。また、普段の生活においても、困ったときに人に助けってもらってとてもうれしく感じた経験を持つ人は多くいるであろう。そうしたことから、人間社会には思いやりや善意が欠かせず、それが助け合いとなって表れるのだと考える人も多いただろう。一方、経済学そしてその理論の基礎となっているゲーム理論では、人間は自分の利益を追求して行動すると考えている。これを受けて、経済学やゲーム理論は現実的でないと批判する人もいる。これに対し、経済学者は、「人間は利己的に行動したとしても助け合う」のだと説明する。①一見、逆説のようだが、このことは社会の成り立ちに重要な意味を持つ。ここでは、なぜそうなのかを説明したい。

日常生活を振り返ってみると、私たちは実に多くのところで助け合っている。助け合いによる協力関係は、私たちの社会生活の基本とも言える。ここで重要なことが、助け合いの中にある「合い」という部分である。助け合いという言葉には、自分が相手を助けるだけでなく、相手が自分を助けてくれるということも含まれている。実際、私たちの経験を振り返ると、助けてくれた相手には恩義を感じ、その相手が困っているときには、助けてあげようと感じる。逆に言えば、助けることには、将来自分も助けてもらいたいという希望がある。つまり、助け合いは自分の利益の追求のためでもあると考えることができる。このことは、古くから気づかれていた。それが、「情けは人のためならず」という諺に表れている。この諺はしばしば誤解されるので有名であるが、本来の意味は（ A ）という意味である。

助けてくれるから助けてあげるといふ仕組みが成り立つためには、助けたのに助けてく

れないこと（以下ではこれを裏切りと呼ぶ）が起こらないようにしなくてはならない。経済学では、このように費用を負担せずに便益だけを享受することをフリーライドというが、フリーライドが横行すると、助けることは損だということになり、助け合いがすたれてしまう。

【 1 】助け合いを維持するには、助けてあげたのに裏切つて助けてくれない人には、罰を与える必要がある。助け合いの関係では、罰は、それ以降は助けてあげないという形で実行できる。助けることは、短期的には努力や金銭的なコストがかかるため、自分の利益には不利である。それでも、助けないと将来助けてもらえないと思うと、そのコストを負担してでも助けようという気になる。これは、「あめ」と「むち」の関係と理解できる。助けていれば、将来助けてもらえるという「あめ」がもらえるが、いったん裏切ると、それ以降助けてもらえないという「むち」を覚悟しなくてはならない。<sup>②</sup>裏切つた人を簡単に許してしまうようななれ合いの関係では、助け合いを維持することはできない。

アメリカの経営学者グラントの研究で、実際の組織で成功するためには、助けてくれそうな人を見つけて助けてあげることが重要ということがわかってきた。『GIVE & TAKE「与える人」こそ成功する時代』（アダム・グラント、三笠書房、2014年）。見境なくだれでも助ける人は、フリーライドされて不利になるから成功しにくいというのである。一方、助けない人も組織では成功しにくいという。助けないということは助けてもらえないことにつながり、自分一人の力では達成できることが少ないというのである。肝心なのは、助けてくれそうな人を助けることで、そうすると、助け合いの関係を築くことができ、うまくやっつけていくことができる。単なる善意による人助けでなく、助け合いが社会で重要であることを示した点で<sup>③</sup>興味深い発見と言える。

私たちは日常生活で多くの人たちと持続的に付き合っている。学校におけるクラスメイトや会社における同僚そして趣味のグループなどである。このような関係を、共同体と呼ぼう。共同体では助け合いの関係を（ B ）的なものにすることで、さらに助け合いの関係を広げることができる。AさんはBさんを助け、BさんはCさんを助け、そして

CさんはAさんを助けるというように、助け合いの連鎖を作ると、( C )には助け合わなくても、助け合いの関係を共同体として作ることができる。共同体の誰かを助けることで、共同体の誰かに助けてもらえる。

共同体では、一対一の場合より、一般に、助け合う機会が多く発生する。誰かを助ければ、別な誰かに助けてもらえるという可能性があるからである。そこで、共同体内では、助け合いを続けるメリットが大きくなり、助け合いを維持しやすくなる。

共同体の中において裏切りを防ぐうえで、役立つのが評判の役割である。裏切った人が、ほかの人のところへ行って、そこで助けてもらう関係をすぐに築けてしまうと、助けられなければ助けてあげないといっても、罰則的な効果を果たさない。そこで、誰かが裏切ったら、それが共同体内のほかの人にも知れ渡る必要がある。ここに、評判の意味がある。どこかで裏切りを働くと、それが悪い評判となって知れ渡っていき、誰にも助けってもらえなくなる。私たちがしばしば噂話などで、ほかの人についての情報を交換するのは、評判を共同体の仲間内に伝える機能がある。この点で最近のSNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）の普及は、上手に活用されれば情報の伝達を促進して、裏切りを防ぐことに貢献することが期待できる。デジタル化が、人間関係を良好にすることに役立つことはとても興味深い効果である。

経済学入門の講義をとると、すべての取引は市場で契約によって行くと効率的であると習う。ここから出てくる考え方が、助け合いなどに頼らなくても、すべて市場の取引で社会はうまく運営できるのではないかというものである。こんなことを言うと、経済学者は極端なことを考えると思われやすいが、実際に一部の助け合いは市場での取引で行われている。

【 2 】、現実の経済を研究する中でわかってきたことは、多くの経済関係は、厳密な契約で行われているわけではなく、簡単な契約をした後は、お互いに話し合っで行われていることである。たとえば、企業間で部品の取引をする際も、納期や単価といった基本的なことは契約するとして、仕様の細かい点などは話し合っ決めていくようである。時に

は事情により無理な依頼をやつてもらふようなことも、お互いさまということではしばしばあるようである。

実際の経済では、将来がよくわからない中で、変化する状況に対応していきながら経済活動を行っている。その際に、いちいち事前に契約を書いてそのとおりに実行するというのでは、変化に対応できない。お互いに、その場の状況に応じて柔軟に対応するほうがはるかに効率的にできる。そこで、規則的に予測できることについては契約を書いて行うとしても、複雑で何が起こるかわからないことについては、上で説明してきた「助け合い」の方式で協力しながら企業活動を行ったほうが良いということになる。

計画的に活動している企業でさえ助け合いによる協力関係が重要だということは、個人にとっては、柔軟に対応できる助け合いはとても大事だということになる。困ったときはいつ来るかわからないし、またどんな困難がやってくるかもわからない。そういうときに、頼れる仲間を持つことは、複雑化した今日では以前に増してより一層必要であると言える。

助け合いは自分の利益の追求の結果として起きると説明してきた。ここまで読んできた読者の中には、助け合いは人間の持つて生まれた美德じやないのかとがっかりしている人もいるであろう。しかし、それは必ずしも適切な評価ではない。なぜなら、助け合いはとても貴重なものだからである。世の中にはいろいろな人がいて、放つて置いたら秩序の乱れたバラバラの状況になりかねない。人間の歴史を振り返れば、そのような状況は数多く起こつてきた。逆に、利己的な理由からであれ、助け合いが実現した社会は生きていきやすい社会と言えるだろう。ここで注意したいのは、助け合いは自動的に実現するわけではないことである。情けは人のためならずという諺があるのは、何かにつけて、私たちに助け合いの関係を思い出させるためである。言い換えれば、助け合いの関係は、意識して維持していかなければ、崩れてしまうものである。誰かが裏切り、それにつられて皆が裏切るようになると、助け合いのない社会になる。また、そもそも誰も他人を助けなければ、助け合いは始まらない。まずは助ける。助けてくれた人は助ける。裏切つた人は罰する。そして、このような助け合いが共同体のルールであることを仲間同士で確認する。単純な

ようだが、これが助け合いの関係を作るうえで欠かせない。

（神戸伸輔「情けは人のためならず!!」『経済と経営を楽しむためのストーリー』学  
習院大学経済学部・経済経営研究所編〈「東洋経済新報社」所収」による）

※問題作成のため本文を一部変更・省略したところがあります。

問一 傍線部①「一見、逆説のようだが、このことは社会の成り立ちに重要な意味を持つ」とあるが、これはどのようなことを述べているか。五〇字以上七〇字以内で説明しなさい。

問二 ( A )に入る文として最もふさわしいものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 相手を助けるのは必ずしも相手にとってためにことになることではなく、自分にとっても利益になることではないから助けない方がいい

イ 相手を助けるのは相手が自分で何かをやりとげようとする気持ちを奪ってしまい、結果的に相手の利益にならないから助けない方がいい

ウ 相手を助けるのは直接助けた相手だけではなく、その周囲にいる多くの他人を助けることにつながるから助けた方がいい。

エ 相手を助けるのは相手のことだけ考えているためではなく、まわりまわって自分にも利益が戻ってくるから助けた方がいい。

問三 傍線部②「裏切った人を簡単に許してしまうようななれ合いの関係では、助け合いを維持することはできない」とあるが、それはなぜか。その理由としてふさわしくないものを次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

ア 助けた相手が自分を助けてくれないと、ほかの誰かを助けなければならなくなると考えられるから。

イ 人を助けたら自分も助けてもらえると思えば、人を助けようという気持ちも生まれると考えられるから。

ウ 裏切る人が多くなってくると、人を助けるのは無駄だと思う人も増えていくと考えられるから。

エ 裏切った人のことが他の多くの人に伝わらないと、またその人は裏切りを働くと考えられるから。

問四 傍線部③「興味深い発見」とは、どのようなことか。最もふさわしいものを次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア 誰でも親切に助けると裏切られる可能性が高いので罰を与えるようにすることは、社会生活の中では肝心だということ。

イ 思いやりや善意の気持ちで多くの人が人助けをする社会をつくるのは、社会の中で成功していくうえで肝要だということ。

ウ 短期間であっても、努力やコストを負担して見返りを期待せずに人助けをすることは、組織の中では重要だということ。

エ 助け合いの関係をつくるには、まず助けてくれそうな人を選んで助けることが、組織で活躍するうえで大切だということ。

問五 ( B ) ・ ( C ) に入る語の組み合わせとして最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア B 独立 ・ C 従属

イ B 従属 ・ C 独立

ウ B 間接 ・ C 直接

エ B 直接 ・ C 間接

問六 【 1 】 と 【 2 】 に入ることばを次の中からそれぞれ選んで書きなさい。

【 1 】 ア つまり

イ そこで

ウ しかし

エ 一方で

【 2 】 ア これに対し

イ それから

ウ 要するに

エ 確かに

問七 傍線部④「それは必ずしも適切な評価ではない」とありますが、その理由として最もふさわしいものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 助け合いは、自分の利益の追求の結果起きるものであるので、人間の持つて生まれた美德とは考えられないが、実際の社会生活では裏切りが横行し助け合いの関係を築くことが難しいものだから。

イ 助け合いの関係は、自然とできるわけではないので、皆で自分の利益になると意識し合いながらも助け合うことで、世の中に秩序を与え、生きていきやすい社会をつくっていく大切なものだから。

ウ 助け合いは、経済関係でも重要なものであるので、個人間であればなおさら自分を犠牲にしても社会の多くの人を助けようと心がけるのは、良好な人間関係を維持するうえで欠かせないものだから。

エ 助け合いの関係は、人が自分の利益を追求した結果成り立つものなので、人がもともと持っている思いやりや善意とはまったく関係はないものだが、世の中の秩序立てに関わる重要なものだから。

問八 次の二文は、本文中から抜き出したものである。文中のどの段落の後に入るか。直前の五字をぬき出しなさい。

ただし、解答の五文字目の句点（。）は、解答欄にはじめから書かれている。

たとえば、掃除などの家事代行サービスは、家族間の助け合いを市場取引で置き換えたものと考えることができる。では助け合いは市場の発展とともに必要なくなるのであろうか。

問九 筆者が考える「助け合い」の説明としてふさわしくないものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 自分の利益を追求した結果として助け合いは起きるとも言える。
- イ 助け合いの関係を維持するには裏切り者に罰を与える必要がある。
- ウ 人間の持つて生まれた助け合いの気持ちを発揮しなければならない。
- エ 企業間の取引も契約書だけでなく助け合いが生かされるのが良い。

第二問 次の傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

- ① 志と**気概**のある人だ。
- ② 動物の**虐待**に反対する。
- ③ 敵を**欺**く作戦を立てた。
- ④ 化学兵器の拡散を**抑止**する。
- ⑤ 貨物船が**転覆**した。
- ⑥ **全裸**でシャワーの水を浴びた。
- ⑦ 警備員の**誘導**に従う。
- ⑧ 当初の予算が**削減**される。
- ⑨ 相手の目を**凝視**する。
- ⑩ **彫刻**が飾られている。
- ⑪ 大切な資料を**閲覧**した。
- ⑫ とても**華**やかな衣装だ。
- ⑬ 国家の**隆盛**に力を注ぐ。
- ⑭ 山頂で**休憩**した。
- ⑮ 自由競争を**阻害**している。

第三問 次のカタカナ部分を漢字一字と送りがな（ひらがな）に直しなさい。

- ① 元気にヌコヤカニ言つてほしい。
- ② 別れの言葉をツゲル。
- ③ 服がまだシメツテいる。
- ④ 旅行者に向けてアキナイをする店だ。
- ⑤ 我々にとって実にオシイ人物だった。
- ⑥ 天気がいい日に畑をタガヤス。
- ⑦ 彼の抜けた穴をオギナウことはできない。
- ⑧ 私は機械にはあまりクワシクありません。
- ⑨ ひもを一本ずつユラエル。
- ⑩ この寒さで彼女の手はコゴエテいた。

第四問 次の傍線部のカタカナを漢字で書きなさい。

- ① 公共のフクシのために働く。
- ② 会社をセツリツする。
- ③ ジユレイ500年の木を見た。
- ④ 親のチユウコクに従った。
- ⑤ 綿花をツムいで糸を作る。
- ⑥ 大統領コウホが演説した。
- ⑦ 不要な書類などをハキする。
- ⑧ ゲイリユウで釣りを楽しむ。
- ⑨ 彼はスジカネ入りの職人だ。
- ⑩ キンリンの住民と交流する。
- ⑪ ただいまよりシツギ応答の時間です。
- ⑫ 正月のエンカイで歌った。
- ⑬ ライトウ食品を食べた。
- ⑭ カブシな報酬を辞退した。
- ⑮ ゼンドの良い魚を買う。



# 国語

解答用紙 (裏面 第二問～第四問)

解答欄への文字の記入は、読みやすい字でていねいに書いてください。  
 また、漢字は、楷書で書いてください。  
 読みにくいと判断された場合には採点されない場合がありますので留意してください。

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

第二問 漢字の読み

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

第三問 書き取りとふりがな

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

第四問 漢字の書き取り

# 国語

解答用紙 (表面 第一問)

受験番号	
氏名	

問八
れ
て
い
る
。

6点

問九
ウ

5点

問六
[1]
イ
[2]
ア

4点

4点

問七
イ

5点

問二
エ

5点

問三
ア

5点

問四
エ

5点

問五
ウ

6点

問一				
り	が	た	矛	一
立	生	結	盾	利
た	き	果	す	己
せ	や	の	る	的
る	す	助	が	一
こ	く	け	、	と
と	秩	合	自	一
。	序	い	分	助
	の	に	の	け
	あ	よ	利	合
70字	る	る	益	い
	社	協	を	一
	会	力	追	は
	を	関	求	一
	成	係	し	見

15点

第一問 文章問題

# 国語

解答用紙 (裏面 第二問～第四問)

第二問 漢字の読み

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
そがい	きゆうけい	りゆうせい	はな	えつらん	ちようこく	ぎようし	さくげん	ゆうどう	ぜんら	てんぷく	よくし	あさむく	ぎやくたい	きがい

解答欄への文字の記入は、読みやすい字でていねいに書いてください。  
 また、漢字は、楷書で書いてください。  
 読みにくいと判断された場合には採点されない場合がありますので留意してください。

第三問 書き取りとふりがな

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
凍えて	結わえる	詳しく	補う	耕す	惜しい	商い	湿って	告げる	健やかに

第四問 漢字の書き取り

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
鮮度	過分	冷凍	宴会	質疑	近隣	筋金	溪流	破棄	候補	紡	忠告	樹齡	設立	福祉